

大会名 Competition	第22回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-109	Year Month Day Time 2009 年 5 月 4 日 15 : 00
場 所 Place	能代市総合体育館



チーム A		チーム B
洛 南	( 18 1st 18 23 2nd 11 12 3rd 20 20 4th 27 OT )	延岡学園
73 ●		76 ○

主審:Referee 北沢 岳夫 岩手県  
副審:Umpire 久米 克弥 秋田県  
テーブルオフィシャル:Table officials 男鹿工業

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	蛭名 涼	CAP	11	1	4	0	3	4	×	横瀬 孝樹	CAP	21	1	6	6	1
5	×	小林 遥太		6	1	1	1	2	5	×	エリマン プイ		13	0	6	1	4
6	×	鈴山 高範		13	2	3	1	2	6	×	長谷場 祐二		10	1	3	1	2
7	/	河上 宗平		4	0	2	0	2	7	×	永吉 佑也		17	0	5	7	2
8	/	塩谷 亨		2	0	1	0	2	8	×	川元 崇史		13	2	2	3	2
9		田中 太一		-	-	-	-	0	9	/	宇治橋 真悟		0	0	0	0	0
10		鈴木 貴大		-	-	-	-	0	10		中小路 拓		-	-	-	-	0
11	×	木村 晃大		25	2	9	1	3	11		寺原 庸太		-	-	-	-	0
12	/	笹山 貴哉		0	0	0	0	0	12		石田 慎太郎		-	-	-	-	0
13	×	満山 拓未		12	4	0	0	3	13		善家 耕太郎		-	-	-	-	0
14		竹本 隼		-	-	-	-	0	14	/	中村 友哉		2	0	1	0	2
15		谷口 光貴		-	-	-	-	0	15	/	黒木 亮		0	0	0	0	0
16		大元 孝文		-	-	-	-	0	16		岩田 大輝		-	-	-	-	0
17		神津 陵平		-	-	-	-	0	17		寺原 拓史		-	-	-	-	0
18		國政 孝人		-	-	-	-	0	18		岡本 飛竜		-	-	-	-	0
コーチ		吉田 裕司							コーチ		北郷 純一郎						
アシ		作本 信夫雄							アシ		内村 昌弘						
合 計				73	10	20	3	17	合 計				76	4	23	18	13

※×:スターター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pシュート 2P:2Pシュート FT:フリースロー F:ファウル

第1Q、両チームともにマンツーマンでスタートする。先制は延岡学園。#7永吉のレイアップシュートで幕を開ける。その後、両チームとも一進一退の攻防を繰り返す。延岡学園は#7永吉、#5プイを中心に攻撃。対する洛南は、#13満山の3P、#7河上のミドルシュートなどで応戦する。両チームとも緊迫したゲームを展開。結局、18対18の同点で1Qを終了する。

第2Q、洛南は延岡学園の得点源である#5プイ、#7永吉を徹底マーク。延岡学園の得点が伸び悩み始める。逆に洛南は激しいディフェンスから#6鈴山の連続3Pシュート、#11木村のシュート、ドライブからの絶妙なコンビネーションプレーなどで得点を重ね、一気に試合の主導権を握る。延岡学園はゾーンディフェンスに変更し、反撃を試みるものの、リズムを変えることができない。それでも#7永吉のシュートなどで追いつく。結局、41-29で洛南が12点リードで前半を終了。

第3Q開始早々、洛南#11木村のシュートが決まり、洛南の勢いが止まらないかに見えたが、延岡学園#5プイのゴール下シュートを皮切りに、延岡学園の怒濤の追い上げが始まる。これまで#5プイ、#7永吉にボールを集め攻撃が目立っていたが、#4横瀬、#6長谷場が攻めの中心となり、少しずつ延岡学園がゲームの流れをつかみ始める。勢いを止めたい洛南だったが、延岡学園の変則的なゾーンを攻め崩すことができず、約3分間ノーゴールに終る。結局、53-49と洛南が4点リードで3Qを終了。

第4Q、延岡学園の勢いは止まらない。これまで沈黙していた#8川元の3Pが連続で決まり、一気に逆転に成功。さらに引き離しにかかる。しかし、洛南もそれを許さない。#4蛭名、#11木村のシュートなどで終盤まで一進一退の攻防が続く。残り1分、延岡学園#4横瀬が3Pシュート、さらに#6長谷場がフリースローを決め、75-70と試合を決定づけたかに思えた。しかし、洛南も粘りを見せる。#4蛭名が粘り強くシュートを決め、3点差。加えて相手のファウルも重なり、逆転のチャンスが生まれる。しかし、最後まで集中力を切らさなかった延岡学園が76-73と逃げ切った。